

ほっとネットステーション通信

Vol.15

平成 27 年 3 月 発行
発行者：ほっとネットステーション
地域福祉コーディネーター
事務局：田無町 5-5-12
田無総合福祉センター 1 階
ほっとネット田無ステーション
TEL：042-497-4158
FAX：042-466-3555
Mail：hot-net@n-csw.or.jp

*今年度のほっとネットステーション通信は、市内を4つの圏域に分け、圏域ごとにその情報を掲載しています。第4回目は、南部圏域の話題をお伝えします。



・・・行って良かった！こんな場所、こんな活動・・・

26年度のほっとネットステーション通信は、地域の活動に実際に参加した方に、ほっとネット推進員がお話を伺い、その魅力を語っていただきます。今回は南部圏域で開催されている居場所活動「子どもの広場」に参加されている方に、お話を伺って参りました。皆さんもぜひ、地域の活動に顔を出してみませんか？



子どもの広場はこんな処

今回は向台町の「子どもの広場」を利用されている、田中さんにお話を伺いました。

田中さんは子育てとお仕事を両立されていますが、体も疲れていたり、子どもとの接し方で悩んだり。そんなときに「子どもの広場」と出会い、たくさんの方に助けられたとおっしゃっていました。

子どもの広場では子育ての先輩がたくさんいらっしゃいます。悩んだり迷ったりしたときに、いつも相談できる方がいます。子どもとの接し方や遊び方も学べ、それを自宅でも活かすことができます。



取材時の様子（右端が田中さん）

集団生活の中では、デメリットもあれば、メリットもある。そういったデメリットを避けていては弱い子になってしまう。そういう風に育ててはいけないという強く優しい気持ちが、子どもの広場には広がっています。

子どもたちにとっても、大人にとっても世代間交流の場になり、大きい子どもたちが小さな子の面倒を見たり、ママさんたちは先輩ママさんにお話を聞いたり。とても有意義な時間になっています。取材当日は「大人の広場」として、大人向けのサロン活動をされており、万華鏡作りを体験させて頂きました。とても楽しかったです！皆様もぜひ、足を運んでみてください。推進員 馬淵

「帰りたくないヨ・・・」と子どもが訴えるほど、居心地の良い広場。これが「子どもの広場」です。取材させていただいた田中さんは、「子ども一人一人の自主性を重んじた臨機応変の扱い方が丁寧で親切。本当に助かっています」と話して下さいました。「子どもに決して『ダメ』と決めつけないようにしています」と、代表の小林さん。他の参加者の方も「子そだての事で悩んだ時、先輩のお母さんからいろいろ教えてもらえます」と喜んでいました。小林さんからは、他のボランティア団体との横のつながりも大切にしながら、子どもや大人に真正面で向き合う姿勢に爽やかさを感じました。是非、立ち寄ってみてはいかがでしょうか？ 推進員 徳江



取材時に作成した万華鏡です。

みんなの居場所「地域の縁側プロジェクト」協力団体 『子どもの広場』

月に2～4日、御自宅の部屋を遊び場として開放している活動です。絵本を読んだり、ゲームをしたり、おもちゃで遊んだり、一緒に楽しんでみませんか？

参加ご希望の方は下記までお問い合わせください。

問合せ先： ほっとネット保谷ステーション

438-9205

{今回、表面の取材で取り上げたのはここです！}



活動の様子

☆ ほっとネットとは ☆

「地域の力で地域の課題を解決する仕組みづくり」を目指す市の事業です。市内を〔北東部、中部、西部、南部〕の4つの圏域に分け、それぞれに「地域福祉コーディネーター」という調整役を配置し、様々な相談を受けると共に、その解決に向けて市民の皆さんと共に活動していきます。また、地域の課題の発見、解決に協力して下さる市民の方に「ほっとネット推進員」として登録していただき、共に活動しています。

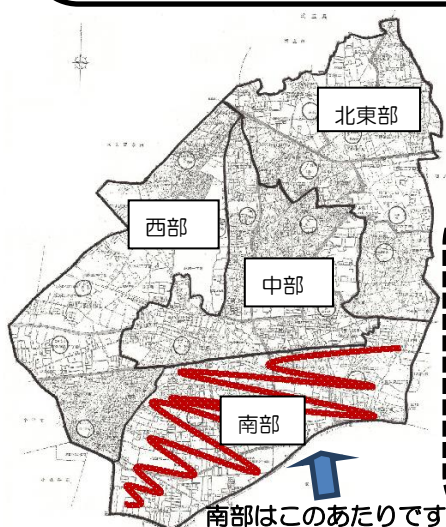
・・・ほっとネット圏域紹介：南部・・・

☆東伏見、柳沢、南町、新町、向台町等を中心としたエリアです。

☆南部圏域のほっとネット推進員数：40名（27年1月31日現在）

南部圏域には東西に石神井川、南に千川上水が流れ、武蔵関公園や小金井公園とも隣接する水と緑に恵まれた地域です。担当して1年9か月。体力の限界を感じつつも、日々自転車でかけ回っています。街中で見かけたら気軽にお声をおかけください。趣味は野菜作りと食べること。農家に師事して農業を学び8年目。大地に癒され、美味しい野菜を食べてリフレッシュしています。

南部圏域担当地域福祉コーディネーター 大賀



南部はこのあたりです



～まちづくりサミットを開催しました！～



去る3月7日（土）、西東京市市民会館にて「まちづくりサミット」が開催されました！午前中は法政大学の伊藤先生の講義とほっとネット推進員の活動報告。午後はワールドカフェ形式で、「困ったら助け合える、安心できるまち」を作る為に一人一人が何ができるのかを全員で議論しました。ほっとネット推進員向けの研修と、市民の皆様にはほっとネットの活動を知っていただくという二つの目的を持ったイベントで、一般市民を含め92名の方にご参加いただきました。今回のサミットを通して、推進員や市民の皆さんのそれぞれの活動が、より活発になっていただければ幸いです。ご参加いただいたみなさん、ありがとうございました！



撮影：推進員 中江

★ほっとネット推進員になって、楽しいまちづくり！★

「西東京市」を今以上に住みやすいまちにするボランティア活動にご協力ください！

あなたのちょっとした問題意識や、ご近所への働きかけで、西東京市を明るく楽しいまちにしていけることができます！特別な資格や年齢制限は一切ありません。西東京市をより良くしたいという想いが、暮らしやすいまちづくりにつながります。ぜひ研修を受けて、ほっとネット推進員に登録してください！



～ほっとネット推進員登録研修は出前も可能です！